



かさおか



防災特集「大きな地震への備え」

南海トラフ大地震の発生確率が30年以内に「80%程度」に引き上げられ、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から約80年が経過していることから切迫性の高い状態になっています。そして、2024年8月8日には南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が発表され不安な日々があったことを覚えているでしょうか。いつ起きるかも知れない地震ですが、私たちができることは何か、地震への備えについて考えてみましょう。

- ① **阪神・淡路大地震の教訓** 耐震基準を満たさない昭和56年以前の建物に被害が集中して家屋や・家具の倒壊による圧死・窒息と焼死が9割以上に及びました。
改修可能な場所は早めに手当て。家具の転倒防止、寝室等部屋の整理整頓をしましょう。
- ② **発災時の避難** 避難指示に従って最寄りの避難所に向いましょう。場合によっては2階以上の高いところに逃げる垂直避難も有効です。
※避難所開設直後は、水や食料が準備できていない場合もありますので、家庭にあるペットボトル、菓子類を持って出ると安心です。
- ③ **家族の安否確認** お互いの安否を確認できる様、日頃から話し合っておきましょう。
- ④ **非常持ち出しバッグを準備** 必要なものをリュックサックに詰めて準備しておきましょう。

●非常持ち出し袋

避難先で一夜を過ごすこともあります。季節によって中身を変えたり等、工夫しましょう。

貴重品	まず入れておくもの
<p>緊急IDカード 印鑑 健康保険証(コピーでも可) 現金 身分証明書(コピーでも可) 銀行の口座番号や生命保険契約番号の控え 母子健康手帳</p>	<p>予備マスク 非常用のスマホ充電器 非常食・飲料水 軍手あるいは革製手袋 救急セット ビニール袋 アルミ製保温シート 毛布やシート、タオル等 笛やブザーなど</p>
入れたほうがいいもの	人によって必要なもの
<p>ウェットティッシュ 予備の電池 懐中電灯 レインコートや雨具 携帯ラジオ 給水袋 使い捨てカイロ スリッパ 下着・着替え</p>	<p>予備のメガネ 生理用品 おむつ(乳幼児・高齢者用) 常備薬・お茶手帳</p>

9月の行事予定

- ・9月10日(水) 18:30～
令和7年第3回子育て部会を予定
- ・9月20日(土) 14:00～
令和7年第4回文化部会を予定
- ・9月23日(火) 7:30～
「しろやま元気プロジェクト」を開催



『笠岡地区まちづくり協議会』

事務所：笠岡市笠岡2627番地
「井戸会館」内
電話：63-5949
Fax：75-0101
E-mail：zukuri2@mx1.kcv.ne.jp
開館日：月・水・金曜日 14時～17時

「笠岡今はむかし物語」

一本松

その壱五

遍照寺と
多宝塔

トンネル工事中

威徳寺

港の一部

未新田(住吉町)

高おう神社

明治22年頃の笠岡

笠岡今はむかし物語

笠岡の未新田は、安永4年(1775)、末年に完成し、明治時代に古城山の土砂で盛り土されて、次第に市街化し、「住吉町」と呼ばれるようになりました。

笠岡を通る古道(近世の往来)として、東西に通っていた備中浜街道は、絵師↓富岡↓古城山の麓↓東本町↓西本町↓威徳寺下↓金崎山麓へと続いていました。

この写真でも東本町から中心部に向かう道筋が分かり、左の山裾には山陽本線のトンネル工事の穴が見えています。

また、正面の山裾には焼失前の威徳寺がはっきりと映っています。

そして、右上の龍王山山頂には一本松がそびえていますが、松くい虫の被害を受けて現在はその雄姿を見ることができません。

笠岡の歴史をひも解き、郷土の移り変わりを感じていただけたら幸いです。

会長

いと IDOシネマのご案内

★第43回映画会

9月7日(日)午前10時開演

昭和の日本「昭和大恐慌」 54分

★第44回映画会

10月5日(日)午前10時開演

京都の名刹シリーズ 第3巻『枯山水、仁和寺』



定期船と神島「瀬戸」の渡し
昭和44年1月撮影 仁科勝吉氏提供

『秋の交通安全 市民運動』

交通ルール 守って笑顔晴れの国

をスローガンに、9月21日(日)から9月30日(火)まで秋の交通安全市民運動が展開されます。

この運動の目的は、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけ、交通事故防止の徹底を図るもので、交通事故のない明るい地域づくりにご協力をお願いします。



編集後記

連日厳しい暑さが続いています。8月の降雨量は7日に28ミリ、お盆の連休中の10日に52.5ミリ、11日に19ミリを観測し、その後はまた猛暑に逆戻り。くれぐれもご自愛ください。 I・M